

# 不快なワキ汗・・・

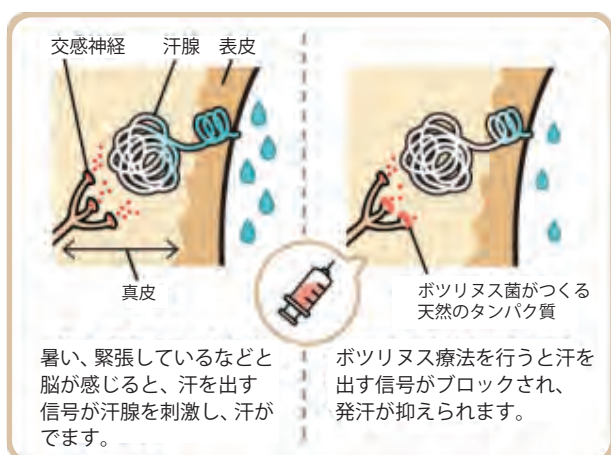
## 脇汗 / 腋窩多汗症のボツリヌス療法（ボトックス注射）は保険適応です

ワキは汗腺が密集している所で、暑さを感じたり、ストレスや緊張状態などを脳が感じると、汗が出ます。特別な原因がないのにワキに多量の汗をかき疾患を「原発性腋窩（えきか）多汗症」と呼びますが、重度のワキ多汗症は保険診療で治療できます。

ボトックス注射はこの汗が出るのをブロックします。1回の注射で4～9ヵ月効果が持続しますので、年1、2回程度の治療で汗を抑えることができます。

下記でお困りでしたら注射で大幅に改善する可能性があります。

- ワキに汗ジミができて人目が気になる
- グレーなどワキ汗が目立つ色の服は好きでも着られない
- ワキ汗で服がはりついてしまうため、ゆったりしたデザインの服しか選べない
- ワキ汗で周囲の目が気になって、学業や仕事に集中できない
- ワキ汗でシャツを着替えることが多く、手間が大変
- 白シャツや下着のワキの部分が黄ばんでしまって、すぐに買い替えなければならない
- 汗のにおいが周囲に不快感をあたえているのではないか気になる
- 1日に何度も制汗剤を塗りなおす
- ワキ汗パッドやタオルが手放せない
- 緊張するとワキ汗が出はじめ、意識するともっと出る



※保険適応で3割負担なら自己負担額は2万3千円前後になります。保険適応になるかは診察してからの判断になります。

施注時間は5-6分。細い針で皮内注射を20箇所くらいにします。痛みに弱い方には皮膚用麻酔剤エムラクリーム使用もおすすめしています。



浅沼光太郎 所長

 武田病院グループ

柳馬場武田クリニック

〒604-8113 京都市中京区柳馬場通六角下る井筒屋町 407 番地

TEL：075-213-2216 FAX：075-213-2217